学校だより

つ ち の こ

令和８年７月 17 日
長崎市立土井首小学校
校　長　　小柳　暁

おりこういっぱい　土の子保護者及び地域の皆様　いつもお世話になっております。
本日の終業式で、子どもたちにこんな話をしました。ご一読ください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

４月の始業式や入学式から今日まで、２年生から６年生は７０日間、１年生は６８日間の学校生活はどうでしたか？今、皆さんの姿を見ていると、４月の頃よりも顔つきがたくましくなり、なりたい自分に少し近づいたように見えます。

この１学期、皆さんはよくがんばりました。特に校長先生は３つみんなのがんばったポイントが心に残っています。

１つ目は、授業中の皆さんの真剣な目です。４月の始業式で、校長先生は「みんなのやりたいことの一番に「勉強」を置いてほしい」とお願いをしました。それを形にしている人をいっぱい見ることができました。とても素敵でした。これからも「学ぶことは楽しいよ」。

２つ目は、集会のたびに響いた元気な土の子たちの「校歌」です。みんな、歌うのが上手でびっくりしながら、とても喜んでいます。大きい声を出すことは恥ずかしいことじゃない！それでみんなのがんばる気持ちが伝わります。これからも続けてください。

３つ目は、みんな事故なく登校できたことです。だって、校歌を歌うことも、お勉強を楽しむことも、安全に登校する皆さんがいるからこそです。安心を与えてくれて、本当にありがとう。そして、見守ってくれた地域の皆様にもありがとうですね。

皆さんは今学期、なりたい自分に近づくために、いろんなチャレンジをしてきました。そして、まだほんのちょっぴりかもしれないけど、着実に成長が見え始めています。今最も大切なことは、その成長にあなた自身が気づき、あなた自身を「ぼく、がんばったね」とほめてあげることです。先生やおうちの方、友達からほめられたいと願う前に、まず自分がほめましょう。それが、次のステップにつながります。

さて、明日からは、皆さんが楽しみにしている夏休みが始まります。 うれしいですか？校長先生もうれしいです。でも、校長先生は朝の通学路で土の子たちのあいさつに元気をいただいていたので、それが見れないと思うと…ちょっと心配になります。

だから、皆さんに一つだけお願いをします。土の子たちはきっと、校長先生のお願いは聞いてくれるだろう。聞いてくれますか？

「命を大切にして、一日一日を過ごしてください」 交通事故や水の事故に十分気をつけてください。夏休みでも「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、生活のリズムを崩さないようにしましょう。そして、そのあなたの素敵な笑顔を、登校日や始業式にぜひ見せてください。事故・けが・病気に気をつけて、素敵な夏休みを過ごしてください。

学校教育目標 **「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」**

150 周年ｽﾛｰｶﾞﾝ **「151 年目もチャレンジして、感謝とあいさついっぱいの学校にしよう」**